

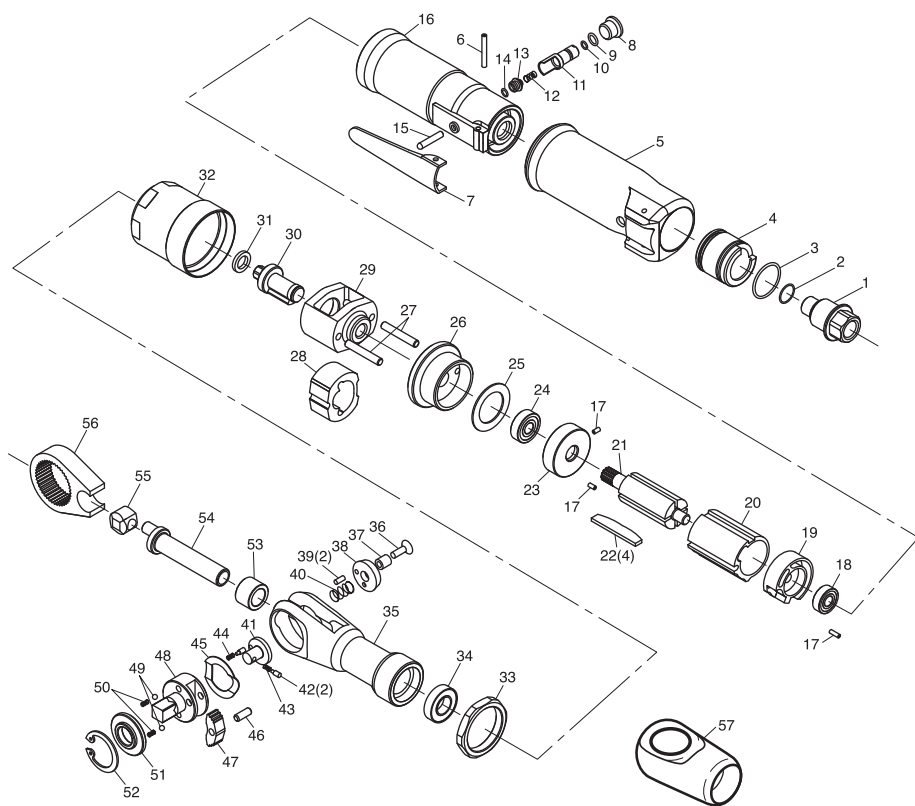
部品分解図

SP-7730・7731

(9.5mm角)

(12.7mm角)

ミニラチェットレンチ



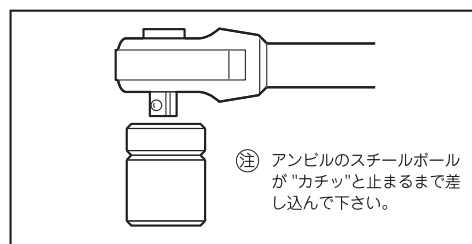
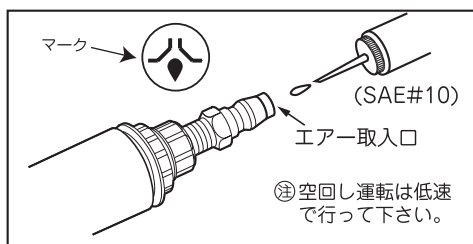
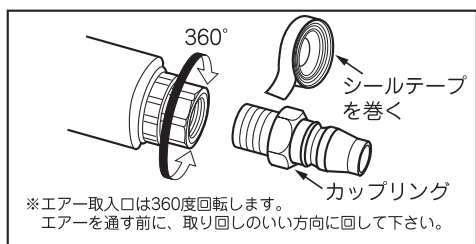
パーツリスト

番号	パーツNo.	名称	個数
1	7730-01	インレットブッシング	1
2	7730-02	オーリング	1
3	7730-03	オーリング	1
4	7730-04	エキゾーストスリーブ	1
5	7730-05	ハウジングカバー	1
6	7730-06	スプリングピン	1
7	7730-07	スロットルレバー	1
8	7730-09	バルブナット	1
9	7730-09	オーリング	1
10	7730-10	オーリング	1
11	7730-11	レギュレーター	1
12	7730-12	バルブスプリング	1
13	7730-13	バルブ	1
14	7730-14	バルブオーリング	1
15	7730-15	スロットルプランジヤー	1
16	7730-16	モーターハウジング	1
17	7730-17	スプリングピン	3
18	7730-18	ボールベアリング	1
19	7730-19	リヤエンドプレート	1
20	7730-20	シリンダー	1
21	7730-21	ローター	1
22	7730-22	ローターブレード	4
23	7730-23	フロントプレート	1
24	7730-24	ボールベアリング	1
25	7730-25	ロックワッシャー	1
26	7730-26	ロックリング	1
27	7730-27	ハンマーピン	2
28	7730-28	ハンマー	1
29	7730-29	ハンマーフレーム	1
30	7730-30	スピンドル	1
31	7730-31	スピンドルスベアー	1
32	7730-32	クラッチハウジング	1
33	7730-33	ロックナット	1
34	7730-34	ボールベアリング	1
35	7730-35	ラチェットハウジング	1
36	7730-36	リバースノブスクリュー	1
37	7730-37	リバースカラー	1
38	7730-39	リバースノブ	1
39	7730-39	リバースブシュピン	2
40	7730-40	リバースノブスプリング	1
41	7730-41	9.5mm リバースシャフト	1
42	7731-41	12.7mm リバースシャフト	1
43	7730-42	リバースピン	2
44	7730-43	リバーススプリング	1
45	7730-44	スプリング	1
46	7730-45	ウエアワッシャー	1
47	7730-46	ラチェットボールピン	1
48	7730-47	ラチェットボール	1
49	7730-08	9.5mm ラチェットアンビル	1
50	7731-08	12.7mm ラチェットアンビル	1
51	7730-10	スチールボール	2
52	7730-50	スラストワッシャースプリング	2
53	7730-51	9.5mm スラストワッシャー	1
54	7731-51	12.7mm スラストワッシャー	1
55	7730-52	リテーナーリング	1
56	7730-53	ニードルベアリング	1
57	7730-54	クランクシャフト	1
58	7730-55	ドライブブッシング	1
59	7730-56	ラチェットヨーク	1
60	7730-57	ラチェットカバー	1

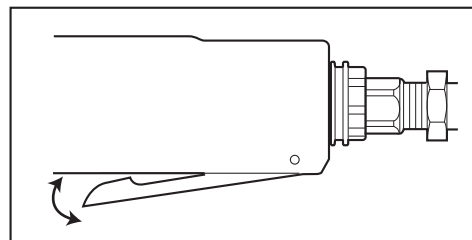
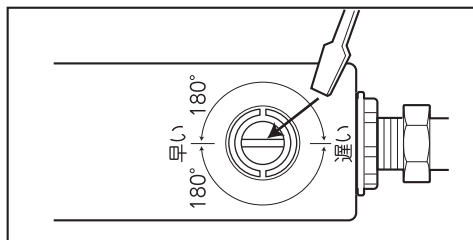
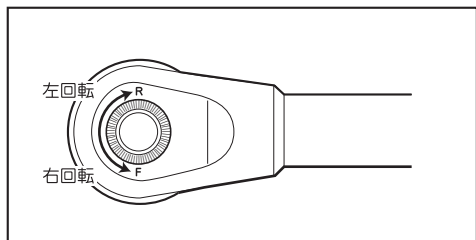
改良のため、仕様を変更する場合があります。

ご使用方法 SP-7730・7731

1. カップリングのネジ部にシールテープをエア漏れのないように、エア取入口にしっかりと巻き付けて下さい。
2. 作動前にエア取入口より、スピンドル油がタービンオイルを数滴入れて、軽く空回し運転を行い可動部分に油をなじませて下さい。
3. 給油が終わったら、いったんエアホースを取り外し、インパクトソケットをしっかりと装着して下さい。



4. 作業に入る前に、アンビルの回して"正回転"になっているか確認して下さい。作業に合わせてリバースダイヤルを操作して下さい。
5. スピードの調節はドライバー等でネジ部を回して調節してください。それぞれ左右に180度回していくと段々遅くなります。作業内容に応じて調節してください。
6. スロットルレバーを引くと作動し、離すと止まります。引き具合により、トルクの微調整が行えます。



SP-7730・7731 ⚠ 取扱上のご注意

- 絶対に、ハンドツール用のソケットや当社推薦以外のソケットは使用しないで下さい。
- 能力を超える作業は絶対にしないで下さい。
- 急にフルパワーで締めたり、高圧で使用したりしますと手に反動を受けることがありますので、ご注意下さい。
- ソケットは正しく取り付けて下さい。
- ソケットの交換はカブラーによりエアホースを外して行って下さい。
- 溶解する恐れがありますので絶対に強アルカリ・弱酸性溶剤でハウジングカバーを拭かないで下さい。